

〈個人の場合〉
(表)

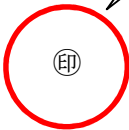
指定給水装置工事事業者指定申請書

(あて先)橋本市長

年 月 日

代表者印

申請者 氏名又は名称 ^{スイドウ}はしもと水道
住 所 橋本市東家一丁目1番19号
代表者氏名 橋本 水太郎
(TEL) ○○○○-△△-××××



水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名							
氏	リ	ガ	ナ	氏	リ	ガ	ナ
ハシモト ミズタロウ 橋本 水太郎							
事業の範囲		給水装置工事 水道工事に關する事業を必ずご記入下さい。					
機械器具の名称、性能及び数			別表のとおり				

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(裏)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	はしもと水道
上 記 事 業 所 の 所 在 地	橋本市東家一丁目1番19号
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給 水 装 置 工 事 主 任 技 術 者 免 状 の 交 付 番 号
ハシモト ミズタロウ 橋本 水太郎	第〇〇〇〇〇〇号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上 記 事 業 所 の 所 在 地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給 水 装 置 工 事 主 任 技 術 者 免 状 の 交 付 番 号

〈法人の場合〉
(表)

指定給水装置工事事業者指定申請書

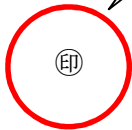
(あて先)橋本市長

年 月 日

代表者印

申請者 氏名又は名称
住 所
代表者氏名
(TEL)

ハシモト スイドウ カブシキガイシャ
橋本水道株式会社
〇〇市 〇〇町 〇〇番地
代表取締役 橋本 太郎
〇〇〇〇-△△-××××



常時連絡できる電話番号

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名							
氏	リ	ガ	ナ	氏	リ	ガ	ナ
代表取締役	スイドウ	タロウ	太郎				
取締役	スイドウ	イチロウ	一郎				
取締役	スイドウ	ジロウ	次郎				
監査役	スイドウ	ハナコ	花子				
登記簿に記載の役員全員をご記入下さい。							
事業の範囲	給水装置工事			※水道関係の項目は必要です。 登記簿・定款に記載の無い場合は受付できません。			
機械器具の名称、性能及び数			別表のとおり				

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(裏)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	橋本水道株式会社 ○○営業所
上 記 事 業 所 の 所 在 地	橋本市東家一丁目1番19号 Tel.○○○○-△△-××××
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給 水 装 置 工 事 主 任 技 術 者 免 状 の 交 付 番 号
ハシモト サブロー 橋本 三郎 ハシモト シロウ 橋本 四郎	第○○○○○○号 第○○○○○○号

通常はこの申請書の表面の所在地と同じ場合が多いです。
事業所が本社所在地と異なる場合や複数の場合の記入例

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上 記 事 業 所 の 所 在 地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給 水 装 置 工 事 主 任 技 術 者 免 状 の 交 付 番 号

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条
の3第1項第3号イからホまでのいずれにも該当しない者である
ことを誓約します。

年 月 日

申 請 者

氏名又は名称 橋本水道株式会社

住 所 橋本市東家一丁目1番19号

代表者氏名 代表取締役 橋本 太郎

印

代表者印

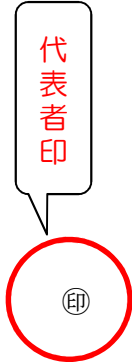
（あて先）橋本市長

交 付

指定給水装置工事事業者証書 申請書
再交付

（あて先）橋本市長

申請者 氏名又は名称 橋本水道株式会社
住 所 橋本市東家一丁目1番19号
代 表 者 氏 名 代表取締役 橋本 太郎



水道法第16条の2第1項の指定を受けたので、橋本市指定給水装置工事事業者規程第6条第1項の規程に基づき次のとおり申請します。

指 定 番 号	※第 号
事業所の名称	橋本水道株式会社
事業所の所在地	橋本市東家一丁目1番19号
遵 守 事 項	1 指定給水装置工事事業者証書は、事業の廃止を届け出たとき、又は指定の取消しを受けたときは、市長に返納します。 2 指定給水装置工事事業者証書は、事業の休止を届け出たとき、又は指定の効力の停止を受けたときは、市長に提出します。

（注） ※欄は、記入しないこと。

（備考） この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

(あて先) 橋本市長

年 月 日

橋本水道株式会社

届出者

橋本市東家一丁目1番19号

代表取締役 橋本 太郎

TEL 0000-△△-××××

代表者印

印

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の選任の届出をします。

給水区域で給水装置工事の 事業を行う事業所の名称	橋本水道株式会社	
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任の 年 月 日
スドウ ゴロウ 水道 五郎	第〇〇〇〇〇〇号	
前回申請時から選任した主任技術者が退任、又は新たに選任した 場合、この届出書が必要です（第1号様式裏面の主任技術者が変更 有った場合のみ）。		

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

機 械 器 具 調 書

年 月 日 現在

種 別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ	固定式鋸弦	2	
	○×パイプカッター	φ13～25C1	1	
	エンビカッター	φ13～25C2	2	
管の加工用の 機械器具	☆パイプねじ切器	SS△×－V	1	
	やすり	中目	3	
接合用の機械器具	パイプレンチ	○○○	2	
	トーチランプ	AB××－1	2	
	モンキーレンチ	M50BC	2	
水圧テストポンプ	電動水圧テストポンプ	○△□	1	
その他				

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

連絡先

氏名又は名称	橋本水道株式会社
郵便番号	〒648-0072
住所	橋本市東家一丁目1番19号
代表者氏名	代表取締役 橋本 太郎
(TEL)	〇〇〇〇-△△-××××
(FAX)	〇〇〇〇-△△-□□□□
担当者氏名	橋本 五郎
担当者携帯	〇〇〇-△△△△-××□□

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

証 明 書

給水装置工事主任技術者
第 号

雇用状況の証明に社会保険、雇用保険等雇用状況の解る書面の添付を原則とするが、提出出来ない場合に当証明書を提出すること

給水装置工事主任技術者
第 号

給水装置工事主任技術者
第 号

給水装置工事主任技術者
第 号

上記の技術者は私の社員である事を証明いたします。

年 月 日

証明者住所

証明者名

印

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

別紙様式1

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

年 月 日

郵便番号、住所 〒648-0072
橋本市東家一丁目1番19号
氏名又は名称 橋本水道株式会社
代表者氏名 代表取締役 橋本 太郎 (印)
電話番号 〇〇〇〇-△△-××××

指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）		（公表： 可 不可）
休業日： 日曜日、正月3が日、GWに連休 営業日： 月曜日～土曜日 修繕対応時間： 8時～17時、17時以降は要相談		どちらかに○
漏水等修繕対応の可否 （該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です。）		（公表： 可 不可）
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ 漏水時の修繕対応の可否や、その他欄を利用して夜間休日等の対応について記入しても良いです。		どちらかに○
対応工事種別（新設・改造等）		（公表： 可 不可）
配水管から分岐 ～ 水道メーター（新設 改造） 水道メーター ～ 宅内給水装置（新設 改造）		どちらかに○
その他		（公表： 可 不可）
緊急連絡先 〇〇〇-△△△△-××××（代表者携帯）		どちらかに○

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者にその旨を届け出るようお願いします。

別紙様式2

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修機会を確保するように努めること。

[illegible]

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付して下さい。

自社内研修については、研修内容を記載して下さい。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等して下さい。

別紙様式3

過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

☐ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載して下さい。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の 取付・せん孔、給水管の 接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
			保有している資格等※	
水道 次郎	○	○	講習会修了者	平成30年度
水道 五郎	○	○	検定会合格者	令和元年度
社員A	○	×		令和元年度
どちらかに○				
上記の内容の公表の可否 (公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 不可				

※以下に示す保有資格等（下部線）を記載して下さい。

①水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）

②職業能力開発促進法第44条に規定する、配管技能士

③職業能力開発促進法第24条に規定する、都道府県知事の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程の修了者

④公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する、配管技能に係る検定会の合格者
（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付して下さい。

技能を有する者の氏名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等して下さい。